

喜界町

図書館だより

9月号



【 通算 第267号 】
2018（平成30）年9月1日発行

〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
TEL：0997-65-0962
FAX：0997-65-2523
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

◇ 敬老の日にかけて ◇

篠田桃紅さんは、墨を用いた抽象画で世界的に広く知られた人で、105歳になった今でも現役として活躍されています。その篠田さんが103歳の時に出版した本の中から「103歳になってわかったこと」を2つほど紹介したいと思います。

「元来、人は食べ過ぎてもいけないし、少な過ぎるのもいけない。飲み過ぎるのもよくないけれど、長生きしたいからといって我慢してやめるのでは、生きている甲斐がありません。働き過ぎるのはよくないし、なにもせずゴロゴロしているのもよくない。なんでもいい加減に調整するのがいいですね。」「幸福は、自分の心が決める以外に方法はないと思います。この程度で私はちょうどいい、と自分の心が思えることが一番いいと思います。ちょうどいいと思える程度は百人いたら百人違います。私はまだ足りないと思う人は、いくらあっても足りません。これくらいが自分の人生にちょうどよかったかもしれない、と満足することのできる人が幸せになれるのだと思います。」

どちらの言葉も、103の齢（よわい）を重ねた人生の重さや深さ、優しさが感じられ、私達の人生に大きな示唆を与えてくれます。敬老者の皆様には、これまで長年に渡って培ってきた豊かな経験や知恵により、今後とも、私たち後輩を教導いてくださるようお願いいたします。（引用図書：篠田桃紅著「103歳になってわかったこと」）

「図書館クイズにチャレンジしよう」開催

8月12日（日）に行われた「図書館クイズにチャレンジしよう」には、町内外から15名の小学生のエントリーがありました。クイズの問題は、低学年と高学年に分けてそれぞれ10問が出題されました。喜界町夏祭りとなり参加者はやや少なかったものの、問題用紙をもらった子どもたちは、早速書棚にある資料や本で調べたりして一生懸命問題にチャレンジしていました。結果、5名の子どもたちが全問正解で「図書館クイズ王」の賞状を授与されました。賞状を受け取った子どもたちは、嬉しそうに「難しかったけど頑張ってよかった」「家に帰ってからお母さんに賞状を見せよう」等の感想を述べてくれました。

図書館講座「村田新八と明治維新」(全5回)

第4回講座「明治新政府の政策」

日時 平成30年9月23日（日）13:30～15:00

場所 喜界町図書館2階

講師 喜界町郷土研究会事務局長 北島公一氏

※ 現代日本の基礎を作った明治新政府の政策について一緒に学んでみませんか。

お知らせ



本は期間内に返却しましょう！

募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

「うもーい図書館」(映画鑑賞会)

9月18日(火)～9月21日(金)

橋爪功主演「家族はつらいよ」

1日2回上映(無料)

①11:00～

②14:30～

都合のよい時間にご覧下さい。

「一日図書館長を体験して」

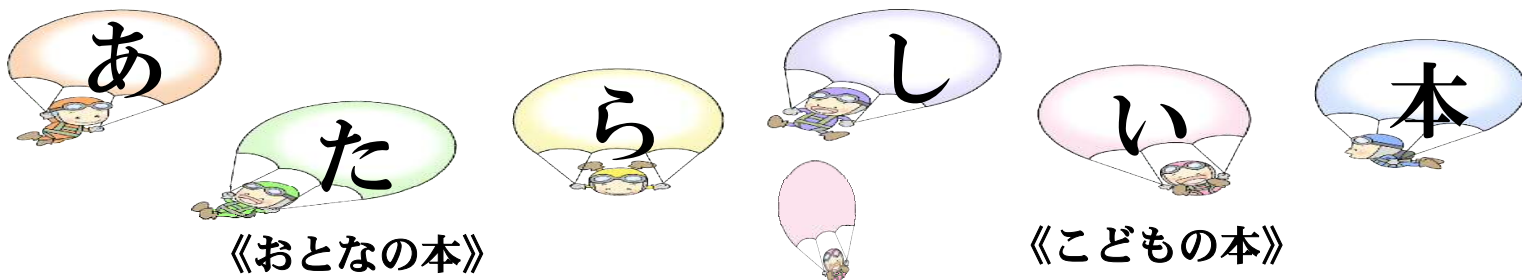
夏休みの土・日曜日に、小学生6人、中学生1人が「一日図書館長」の体験をしました。館長より一日館長の任命書を受け取ったあと、本の配架や貸出・返却などの仕事を一生懸命頑張っていました。そして最後に、自分の生まれた日の新聞記事をコピーしてもらいとても嬉しそうでした。

《一日図書館長の感想から》

- ・本の貸し借りをすること以外にも、本をたなにもどしたり本を整理したりと仕事がたくさんありました。
- ・図書館の仕事はむずかしかったけれど、いろいろなことをわかりやすく教えてくれたので楽しかったです。
- ・一番よかったのは、へんきやくとかしだしです。人がかりてくれるとうれしい気持ちになりました。
- ・わたしは小学校でも図書委員会に入っているの、学校と比べながらお仕事をしました。
- ・本が細かく分かれているので整理するのが大変でした。私は本が好きなのでこういう仕事をやってみたいです。

第159回 芥川賞・直木賞

芥川賞 「送り火」 (著) 高橋弘希
直木賞 「ファーストラブ」 (著) 島本理生



《おとなの本》

《こどもの本》

- ★『未来製作所』太田忠司 北野勇作 著 幻冬舎
思い出がよみがえる家電、ロボットスーツで無限に移動、天文学者が気付いてしまった地球に似た惑星の謎、交通事故をゼロにできる命がけの計画…。「移動」や「ものづくり」に焦点を当てた10編のショートショートを収録する。
- ★『巨悪』伊兼源太郎 著 講談社
検察の道を選んだ中澤と城島。2人の前に立ちはだかる、政治家、企業、秘密機関、「消えた2兆円」…。真相に迫り着く過程で明らかになる現代の「巨悪」の正体とは。
- ★『ママにはなれないパパ』鈴木おさむ 著 マグジンハウス
妻の不在で一気に深まる父子の関係。仕事を控えて育児に熱中する著者の、父親目線の育児本。子どもが生まれてから3歳になるまでの、育児や子どものこと、気づいたことなどを綴る。
- ★『宝島 HERO'S ISLAND』真藤順丈 著 講談社
- ★『怖い間取り』松原タニシ 著 二見書房
- ★『生物多様性と地球の未来』太田英利 著 朝倉書店
その他多数

- ★『シンデレラのねずみ』斉藤洋作 森泉岳土著 偕成社
おかしなことに、わたしの顔を見るとみな、奇妙な話をしたくなるらしい。図書館でアルバイトをするわたしのもとに集まる、不思議な話とは？
- ★『ねことねずみ』いもとようこ文・絵 金の星社
おじいさんとおばあさんに大切に育てられたねこは、ある日、納屋で豆を盗もうとするねずみを見つける。ねずみがおっかさんの病気が治るまで見逃してほしいと、ねこにお願いすると…。
- ★『おばけのかくれんぼべんとう』
いりやまさとし絵 木坂涼文 教育画劇
ごちそうの森へやってきた、おばけの3きょうだい。おばけママに「おべんとうのおかずをとってきてちょうだい！」と頼まれたことを忘れて、食べ物に変身するかくれんぼに夢中になってしまい…。
- ★『ガムじいさん、あんたサイアクだよ！』
アンディ・スタントン作 デビッド・ダグマン絵 小峰書店
- ★『はなびのひ』たしろちさと作・絵 佼成出版社

7月の貸出ベストリーダー3

一般書			児童書			雑誌	
1	修羅の都	伊東 潤 /著	1	大久保利通	歴史	1	週刊文春 (6/21, 6/28, 7/5)
2	虚実妖怪百物語	京極 夏彦 /著		ひみつたんでいワンダーモール	よみもの		文藝春秋 (6月号)
	俺はエージェント	大沢 在昌 /著		くらべよう! どうぶつの赤ちゃん	自然科学		現代農業 (7月号)
	逃亡刑事	中山 七里 /著	3	さわるな! 猛毒危険生物のひみつ	自然科学		LEE (7月号)
	武士の碑	伊東 潤 /著		超キモイ! プキミ深海生物のひみつ	自然科学		
	そうじの神様が教えてくれたこと	鎌田 洋 /著		パオちゃんのおたんじょうび	絵本		

9月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	1
	休館日					おはなし会
2	3	4	5	6	7	8
	休館日			資料休館日	ブックスタートおはなし会	おはなし会
9	10	11	12	13	14	15
	休館日			団体貸出 (各幼・各保・てくてく・子支援・早小児童)		おはなし会
16	17	18	19	20	21	22
		休館日	移動図書 (早町小学校 1~3年)	移動図書 (早町小学校 4~6年)	子育て支援来館日	おはなし会
23/30	24	25	26	27	28	29
第4回村田新八講座 (23日)		休館日				特別おはなし会

※ は、休館日です
《毎週月曜日(祝日の時は翌日)・第1木曜日》
・開館時間 午前10時~午後6時

7月統計	貸出冊数	H30年度合計
	4,087 冊	18,059 冊
開館日数 (25日)	来館者数	H30年度合計
	1,576 名	5,074 名

おはなし会・ミニ映画

図書館2階で
毎週土曜日 午後2時~2時40分

★ 17日(月)、24日(月)は祝日のため、
18日(火)、25日(火)が休館日になります。お間違いないように!

